

エタernas FUJITSU Storage ETERNUS CS800 S6 デデュープアプライアンス



データ重複排除／圧縮機能を実装しコストを抑えた効率的なバックアップを実現

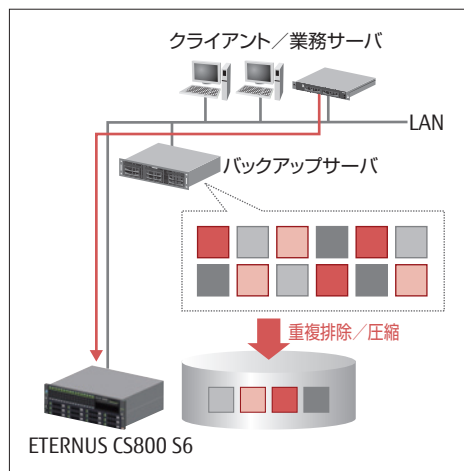
重複排除／圧縮

ETERNUS CS800 S6は、データの重複排除と圧縮により、低コストで高速なディスクバックアップを実現するデデュープアプライアンスです。

新たに書き込むデータとディスク上のデータにおいて、可変長のブロック単位で自動的に重複排除を行います。重複部分を除いた新規データのみ圧縮保存することで、保存データ量を90%以上削減可能です*。

テープバックアップと比べて、ディスクベースの高速処理でバックアップ／リカバリー時間を短縮すると共に、RAID6によるデータ保護やテープのメディアエラー解消により可用性を向上します。さらに、バックアップサーバ等の既存環境を活かしながら効率的にテープ運用からの切替が可能です。

*一般的な企業データを毎週フルバックアップ、毎日差分バックアップした場合の削減率です。



高速データ転送

高速なデータ通信を実現する10ギガビット・イーサネットをサポート。また、フレーム*1サイズを標準規格より大きくするジャンボ・フレームに対応し、一度により多くのデータ転送が可能です。これらにより、増加するバックアップデータの効率的な転送を実現します。

さらに、SPEED機能*2を適用することで、ETERNUS CS800 S6の装置内部で行っていた重複排除／圧縮処理をバックアップサーバ上で実行可能。重複部分を除いた新規データのみ圧縮して転送するため、ネットワーク上の帯域幅を有効活用でき、帯域幅の逼迫したネットワーク環境におけるスループット性能を向上します。

*1 イーサネットでデータを送信する際のデータ分割単位。標準規格の最大転送単位は約1,500byte。

*2 標準提供のプラグインをバックアップサーバに適用することで使用可能です。

災害対策

異なる拠点のETERNUS CS800 S6間でデータ複製が可能。そのため、災害対策システムの構築に対応します。

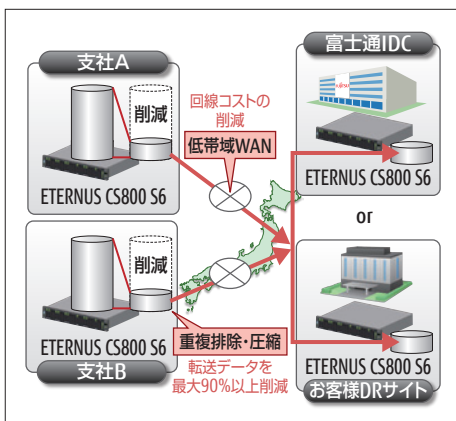
重複排除／圧縮後の差分ブロックデータのみを共有フォルダ毎に転送するため、安価な低帯域WANを活用できます。また、異なるレンジ間で、1対1(片方向・双方向)、2拠点へのレプリケーション、複数システムの遠隔地への統合バックアップが可能です。

さらに、256bitAES方式*で暗号化されたセキュア通信でデータを転送します。

また、ローカルバックアップと同時に自動で遠隔転送できるため、レプリケーション時間を短縮し、運用効率を向上します。さらに、ネットワークの帯域制御を設定できるため、業務アプリケーションの使用帯域に影響なくデータ転送が可能です。

その他、富士通のデータセンターでデータをお預かりする「リモートバックアップサービス」と連携可能です。バックアップサイトを所有しないお客様でも、既存のテープ装置等をETERNUS CS800 S6に置き換えるだけで、災害対策のリモートバックアップ環境を簡単に構築できます。

*Advanced Encryption Standardの略。米国 商務省標準技術局(NIST)によって選定された、日本政府推奨の標準暗号化方式。その中でも256bitAESは最高水準。



容易な導入／運用

ETERNUS CS800 S6は、装置の管理GUIにウィザード機能を搭載し、ガイドに沿って必要な設定項目を入力することで、各種セットアップが容易に行えます。また、UNIX／Linux／Windowsの各種OSと主要なバックアップソフトウェアをサポートし、多様な環境のバックアップに対応。イーサネット接続のため、導入が容易に行えます。

柔軟な容量拡張

容量の拡張性が異なる3モデルを提供します。お客様のシステム環境に応じて、Entryモデルは8TB(2U)～24TB(2U)、Entry Extendableモデルは8TB(2U)～120TB(8U)、Scaleモデルは32TB(4U)～352TB(24U)まで拡張可能です。



ETERNUS CS800 S6 Entryモデル



ETERNUS CS800 S6 Scaleモデル

ETERNUS CS800 S6の装置仕様

モデル	Entryモデル	Entry Extendableモデル	Scaleモデル
対応ネットワークプロトコル	NFS, CIFS, OST		
論理容量 ^{*1}	8~24TB	8~1,200TB	32~352TB
期待容量 ^{*2}	80~240TB	80~1,200TB	320~3,520TB
基本構成	コントローラー部×1		
最大構成	コントローラー部×1	コントローラー部×1, 拡張ストレージ部×3	コントローラー部×1, 基本ストレージ部×1, 拡張ストレージ部×10
処理速度 ^{*3}	1GbE 10GbE	最大2.2TB/h 最大4.7TB/h	最大4.8TB/h 最大8.3TB/h
ネットワークインターフェース	10/100/1000BASE-T 10GBASE-SR		
ネットワークインターフェース数	1GbE×5, または1GbE×5+10GbE×2		1GbE×11, または1GbE×3+10GbE×4
データ重複排除方式	インライン方式、プリ・プロセス方式 ^{*4}		
外形寸法(W×D×H)	コントローラー部 基本ストレージ部 拡張ストレージ部	483×764×87mm (2U)	482×670×88mm (2U)
最大質量	コントローラー部 基本ストレージ部 拡張ストレージ部	25kg	35kg
電源条件	電圧 相数 周波数	AC100~120V, AC200~240V 単相 50Hz, 60Hz	
最大消費電力[最大皮相電力]	コンセント形状 コントローラー部 基本ストレージ部 拡張ストレージ部	AC100V AC200V AC100V AC200V AC100V/AC200V AC100V/AC200V	NEMA 5-15P(平行2Pアース付き) NEMA L6-15P(3ピンツイストロック) 983W[1,035VA] 960W[1,011VA] 340W[350VA] 630W[640VA]
発熱量	コントローラー部 基本ストレージ部 拡張ストレージ部	AC100V AC200V AC100V/AC200V AC100V/AC200V	3,539kJ/h 3,456kJ/h 2,300kJ/h
周囲環境条件(動作時)	温度 湿度	10~35℃ 10~85%RH(結露無きこと)	1,300kJ/h 20~80%RH(結露無きこと)

*1: 1kByte=1,000Byteとして、RAID6にてフォーマットした容量です。お客様の使用環境によって異なります。
 *2: 一般的な企業データを毎週フルバックアップ、毎日差分バックアップし、重複排除/データ圧縮により書き込める平均的な値です。
 *3: NFSの場合の値で、搭載ディスク数やサーバ/種、数により処理速度は異なります。
 *4: プリ・プロセス方式は、SPEED機能を活用することで使用可能です。

サポートサーバ/OS/ソフトウェア

メーカー名	バックアップサーバ サーバ名	サポートOS	バックアップソフトウェア	
富士通	UNIXサーバ SPARC M10	Solaris 10 Operating System	NetBackup TM Server / EnterpriseServer 7.6.7.7 ^{*1,2} , NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2, ETERNUS SF TSM 6.2.6.3.7.1	
		Solaris 11 Operating System	NetBackup TM Server / EnterpriseServer 7.6.7.7 ^{*1,2} , NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2	
	PCサーバ PRIMERGY/ PRIMEQUEST 2000シリーズ/ PRIMEQUEST 1000シリーズ	Windows Server [®] 2012R2, Standard (64bit), Windows Server [®] 2012R2, Datacenter (64bit)	Windows Server [®] 2012, Standard (64bit), Windows Server [®] 2012, Datacenter (64bit)	NetBackup TM Server / EnterpriseServer 7.6.7.7 ^{*1,2} , Backup Exec TM 15 [™] , SystemRecovery 2013, 2013 R2, NetWorker [®] 8.1.8.2, Arcserve [®] Backup r16.5.r17, Arcserve [®] Unified DataProtection v5.v6, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7
		Windows Server [®] 2012, Standard (64bit), Windows Server [®] 2012, Datacenter (64bit)	Windows Server [®] 2012, Standard (64bit), Windows Server [®] 2012, Datacenter (64bit)	NetBackup TM Server / EnterpriseServer 7.6.7.7 ^{*1,2} , Backup Exec TM 15 [™] , SystemRecovery 2013, 2013 R2, NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2, ETERNUS SF TSM 6.3.7.1, Arcserve [®] Backup r16.5.r17, Arcserve [®] Unified DataProtection v5.v6, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7
		Windows Server [®] 2008R2, Standard (64bit), Windows Server [®] 2008R2, Enterprise (64bit)	Windows Server [®] 2008R2, Standard (64bit), Windows Server [®] 2008R2, Enterprise (64bit)	NetBackup TM Server / EnterpriseServer 7.6.7.7 ^{*1,2} , Backup Exec TM 15 [™] , SystemRecovery 2013, 2013 R2, NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2, ETERNUS SF TSM 6.2.6.3.7.1, Arcserve [®] Backup r16.5.r17, Arcserve [®] Unified DataProtection v5.v6, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7
		Windows Server [®] 2008, Standard (32bit), Windows Server [®] 2008, Enterprise (32bit)	Windows Server [®] 2008, Standard (32bit), Windows Server [®] 2008, Enterprise (32bit)	SystemRecovery 2013, 2013 R2, NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2, ETERNUS SF TSM 6.2.6.3, Arcserve [®] Backup r16.5.r17, Arcserve [®] Unified DataProtection v5.v6, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7
		Windows Server 2008, Standard (64bit), Windows Server 2008, Enterprise (64bit)	Windows Server 2008, Standard (64bit), Windows Server 2008, Enterprise (64bit)	NetBackup TM Server / EnterpriseServer 7.6.7.7 ^{*1,2} , Backup Exec TM 15 [™] , SystemRecovery 2013, 2013 R2, NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2, ETERNUS SF TSM 6.2.6.3, Arcserve [®] Backup r16.5.r17, Arcserve [®] Unified DataProtection v5.v6, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7
		Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 5 (for x86)	Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 5 (for x86)	NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7
		Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 5 (for Intel64)	Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 5 (for Intel64)	NetBackup TM Server / EnterpriseServer 7.6.7.7 ^{*1,2} , NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2, ETERNUS SF TSM 6.2.6.3, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7
		Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 6 (for x86)	Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 6 (for x86)	NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7
Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 6 (for Intel64)	Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 6 (for Intel64)	NetBackup TM Server / EnterpriseServer 7.6.7.7 ^{*1,2} , NetWorker [®] 8.0.8.1.8.2, ETERNUS SF TSM 6.3.7.1, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7		
Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 7 (for Intel64)	Red Hat [®] Enterprise Linux [®] 7 (for Intel64)	NetBackup TM Server / EnterpriseServer 7.6.7.7 ^{*1,2} , NetWorker [®] 8.2, NetVault [®] Backup for Windows 10.0.11.0, Acronis Backup 11.7		

*接続するサーバのOSによってサポートしているソフトウェアが異なります。詳細は、弊社担当営業または販売パートナーまでお問い合わせください。
 *バックアップソフトウェアのバージョンによってはOSとOST SPEEDが未サポートの場合がございます。適用時には、弊社担当営業または販売パートナーまでお問い合わせください。
 *1: 本ソフトウェアと一緒に記載したサーバ/OSとの組み合わせにおいて、OST機能をサポートしています。
 *2: NetBackupでOST機能を使用する場合、NetBackup 7.7以降を使用してください。
 *3: 本ソフトウェアと一緒に記載したサーバ/OSとの組み合わせにおいて、OST SPEED機能をサポートしています。
 *4: Backup ExecでOST機能を使用する場合、CS800 OST Plug-inバージョン3.0.1以上を使用してください。



グリーン製品

グローバルな環境対策に則った
当社独自の厳しい環境評価基準
をクリア。

クラス1レーザ製品

- Windows, Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Red Hat, RPMおよびRed Hatをベースとした全ての商標とロゴは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Oracle SolarisはSolaris Operating Systemと記載する場合があります。
- OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- ETERNUS CS800 S6の最新版ファームウェアには、追加機能のサポート、またはファームウェアの修正データが含まれています。お客様システムの安定稼働やセキュリティ確保のために、常に最新版ファームウェアの適用をお願いいたします。最新版は以下のSupportDeskご契約者様向けサイトで提供しています。
 ・SupportDesk-Web (<http://eservice.fujitsu.com/supportdesk/>) ※このサイトを利用するには、SupportDesk契約が必要となります。
 ファームウェアの入手・適用は、お客様自身で実施願います。弊社に作業をご依頼される場合は、有償にて承りますので、弊社担当営業、または販売パートナーまでお問い合わせください。
 なお、旧版ファームウェアのサポートは、最新版ファームウェアの公開後、6ヶ月後に終了いたしますのでご注意ください。
- 記載の会社名、製品名、名称等の固有名称は各社の商標または登録商標です。●その他、本カタログに記載させている名称には必ずしも商標表示をしておりません。
- このカタログに記載されている製品については、改良のために予告なしに仕様、デザイン等を変更する場合がありますのでご了承ください。●このカタログは、再生紙を使用しています。

運用・保守サービス[SupportDesk]の詳細は、インターネット情報ページ「製品サポート」をご覧ください。 <http://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン(総合窓口)

0120-933-200

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<http://jp.fujitsu.com/eternus/>